

意見	回答等
<p>・工種「建設」において、“土木”、“建築”の両方の同種実績を要求されると、業務への参入が難しい。 また、保有資格者も“土木”、“建築”それぞれ配置するとなれば業務への参入が難しい。</p>	<p>ご意見として伺います。</p>
<p>・現案で参加資格として「排水能力」への対応とあり、処理施設のみの実績が該当するとらえていますが、“上水道施設の実績”でも可能でしょうか。</p>	<p>公告迄の検討事項といたします。</p>
<p>・新ポンプ場の施工中は、旧ポンプ場を運用するとのことでしたが、運転は守口市様にてされると考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>お考えの通りです。</p>
<p>・合流式ではありますが雨水ポンプについては、リスク分担の観点から従来通りの公設公営方式が望ましいと考えております。要求水準書の各条件設定において、設計責任など本来公共が負うべき責任と浸水リスクについて十分に議論いただき、設計による浸水リスクが民間に偏らないよう工夫していただきたいと考えております。</p>	<p>ご意見として伺います。</p>
<p>・業者選定の方法は公募型プロポーサルとありますが、価格については、優先交渉権者選定のための評価は行わないと理解してよろしいでしょうか。</p>	<p>公告迄の検討事項といたします。</p>
<p>・技術的対話の実施回数については、1回目の対話実施後の貴市による対話内容の集約、要求水準書等の修正検討を踏まえ、再度対話を実施することが、貴市のお考えに見合った提案が可能となります。これより、技術的対話の複数回実施を希望いたします。</p>	<p>ご意見として伺います。</p>
<p>・「実施方針」において、設計・施工事業費上限額をお示し下さい。</p>	<p>本事業の上限額を公表の予定です。</p>
<p>・「実施方針」において、事業に係るリスク分担について、現時点で想定されるリスク内容に対する負担者(市/事業者)の区別を明示下さい。</p>	<p>市/事業者のリスク分担表は、実施方針等の資料に付して公表予定です。</p>
<p>・設計変更の対象となる内容について明示下さい。</p>	<p>公告時点で想定される事項については、公表資料に明示します。</p>
<p>・建設JVの場合の構成員の数について上限がありますでしょうか。</p>	<p>公告迄の検討事項といたします。</p>
<p>・提案した工期短縮に対して期日を守れなかった場合、ペナルティー条項はありますか。</p>	<p>今後公表する工事請負契約書案をご参照ください。</p>
<p>・杭撤去に伴い既存施設の機能に支障がある場合は当該杭の撤去不要と記載がありますが、施工者に廃掃法の責任が及びます。残置する場合、施工者に責任が無いことを明示下さい。</p>	<p>当初発注対象とした杭が、既存施設の機能に支障があり撤去できない場合は、契約変更のうえ事業対象から除外する予定で考えています。</p>
<p>・アスベスト調査結果を開示下さい。アスベスト除去工事の見積が困難です。</p>	<p>今後、希望する事業者への配布を予定しておりますが、詳細については4月以降に本市ホームページへ掲載する予定です。</p>
<p>・ダイオキシン調査結果を開示下さい。ダイオキシン除去工事の見積が困難です。</p>	<p>今後、希望する事業者への配布を予定しておりますが、詳細については4月以降に本市ホームページへ掲載する予定です。</p>
<p>・当社は、ポンプ場(沈砂池設備)の実績は豊富にあるものの、ポンプ設備の製作実績が無いため、参画することが不可能で御座います。今後、経番点含め、参加資格の緩和をご検討頂きたいお願い致します。</p>	<p>ご意見として伺います。なお、個別工種の参加資格(実績)に関してはJVを構成する会社のうち1社が保有していれば良いと考えます。</p>
<p>・ポンプメーカーである弊社が携われる部分はプラント機械建設工事に限定されます。その他すべての工種において他企業とJV構成することが必要となる為本事業への参加は現時点では判断出来ません。各工種個別で発注するお考えは御座いませんか。</p>	<p>複数工種によるDB(Design-Build)方式での発注を予定しています。</p>
<p>・既に終わっている基本設計、詳細設計(撤去)、ボーリング、測量などの成果品を閲覧する機会を設けて頂くことは可能でしょうか。頂けるとしたら、いつ頃となるでしょうか。</p>	<p>今後、希望する事業者への配布を予定しておりますが、詳細については4月以降に本市ホームページへ掲載する予定です。</p>
<p>・提案書のプレゼンテーションを行う時期は、令和4年11月中旬～令和5年1月中旬と理解して良いでしょうか。</p>	<p>現時点では令和4年12月上旬～令和5年2月上旬の予定です。但し、公告迄の検討事項といたします。</p>
<p>・事業費の事前公表はございますか。</p>	<p>本事業の上限額を公表の予定です。</p>
<p>・技術提案書提出後に、技術的対話の機会は設けられないのでしょうか。</p>	<p>原則として内閣府ガイドラインに沿って行う予定です。但し技術的対話の実施に当たっては、応募者側で予定される提案の概要資料を提出いただき、確認したうえで対話を想定しています。</p>

意見	回答等
<p>・旧寺方ポンプ場の撤去後の土地は、場内道路を整備するとご説明いただきました。場内道路以外の土地についての整地等については事業者にて提案させていただけるものと考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>本事業の上限額の範囲内であれば可と考えています。</p>
<p>・今回の現地調査において、確認させていただきましたが、撤去計画場所には、重力濃縮槽を始めとする槽類や、オイルタンク、旧寺方ポンプ場の流入きよ等が見受けられました。これらの内部に溜まっている水や汚水等の処分は、事業者範囲に含まれるのでしょうか、それとも市殿にて実施いただき、着手前に空にしていただけるのでしょうか。</p>	<p>残留汚水等の処分主体は、下水道法や廃掃法等に従った区分を予定します。汚水等の処分の区分については、今後、公表する要求水準書等に記載します。</p>
<p>・今回の現地調査において、撤去対象の焼却炉の近傍に既設の工事関係で撤去されたものと思われる廃材が大量に残置されておりました。これらの処分については、市殿にて実施いただけるものと理解してよろしいでしょうか。</p>	<p>お考えの通りです。</p>
<p>・現地調査等、再度実施させていただきたいので、ご計画をお願いします。</p>	<p>現地見学会については再度実施を予定していますが、詳細については4月以降に本市ホームページに掲載予定です。</p>
<p>・建設企業について、企業としての資格、実績要件を満たすことは可能ですが、技術者への要件は「無し」の理解でよろしいでしょうか。</p>	<p>公告迄の検討事項といたします。</p>
<p>・本事業に大いに関心があるものの、上記参加要件により機械設備企業としての参加が現段階で無理であるため諦めざるを得ません。要件を緩和して頂くとは難しいです。</p>	<p>ご意見として伺います。</p>
<p>・説明資料はデータでもいただけると幸いです。</p>	<p>本市ホームページで公表します。</p>
<p>・参加表明後にも、現地見学会開催・技術的対話の実施を希望いたします。</p>	<p>現地見学会については再度実施を予定していますが、詳細については4月以降に本市ホームページに掲載予定です。技術的対話はスケジュールを見直した結果、参加表明後に実施予定です。</p>
<p>・守口終末処理場撤去施設の設計済み資料並びにボーリング柱状図の詳細データをご提示いただきたいです。</p>	<p>今後、希望する事業者への配布を予定しておりますが、詳細については4月以降に本市ホームページへ掲載する予定です。</p>
<p>・分野別参加資格(案)の実績につきまして、地方公共団体、日本下水道事業団発注工事の実績であれば該当するでしょうか。また、ポンプ場土木部分工事と中大口径推進工事実績は、異なる工事の実績でも該当するでしょうか。</p>	<p>公告迄の検討事項といたします。</p>
<p>・事業概要説明会資料(A4横)P28と事業概要説明資料(A4縦)P21の募集及び選定スケジュールに相違がありますが、どちらのスケジュールが正でしょうか。</p>	<p>説明会当日に配布したA4縦は「令和4年5月中旬」以後の表記が1段下にずれていました。今回の本市ホームページ公表版を正とします。</p>
<p>・寺方ポンプ場雨水放流渠の路面にある覆工板は、何のためにあるのでしょうか？また、覆工板を開口すると放流渠カルバートが露出もしくは埋設されているのでしょうか？</p>	<p>覆工板は守口処理場敷地内での別工事の際に、現寺方ポンプ場の雨水放流渠の養生の為に設置されたものになっており、覆工板の下部に雨水放流渠が埋設されています。今回の寺方ポンプ場更新時に使用するために守口市が引き継いでいます。本事業で搬入経路も含めて撤去・復旧の対象とする予定となっております。</p>
<p>・Q4について、配置予定技術者にも同種の施工実績を求められる可能性はございますか。(技術者数が限られるため)Q4では、同種実績の保有は会社に対してであり、配置技術者には資格以外は問われていないと理解しております。</p>	<p>配置予定技術者に求める施工実績は、公告迄の検討事項といたします。今回の寺方ポンプ場更新事業に係るアンケートのQ4に示す施工実績は会社に求める要件です。</p>
<p>技術的対話は複数回開催の予定はありますか。</p>	<p>他市の動向も踏まえ、必要に応じて2回開催することも検討します。</p>